

公民 地理歴史 数学

試験時間60分

〔注 意〕

1. この問題冊子は指示があるまで開いてはいけない。
2. (政治・経済)(日本史)(世界史)(数学) の4科目から1科目を選んで解答すること。
3. 受験番号が正しく記入・マークされていない場合、選択した科目にマークされていない場合または複数の科目にマークされている場合は、0点となる。
4. 解答はすべて解答用紙の所定欄にマークすること(数学の解答欄は裏面)。
例えば、問題文中に

10

 (政治・経済, 日本史, 世界史),

ア

 (数学) と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10(政治・経済, 日本史, 世界史), 解答記号ア(数学)の解答記入欄の③にマークすること。正しくマークされていない場合は採点できないことがある。

(試験問題は次のページから始まります)

(例) 政治・経済ほか

解答番号	解答記入欄 (マーク)
10	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

数学

解答記号	解答記入欄 (マーク)
ア	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

5. 定規・コンパスは使用しないこと。
6. 問題冊子の各ページの余白は自由に使用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
7. 試験終了後、解答用紙は通路側に置くこと。なお、問題冊子は持ち帰ること。

〈マーク式についての注意〉

1. 機械が読み取って採点するので、折り曲げたり汚したりしないこと。
2. マークはHBの鉛筆で枠の中を濃く塗りつぶすこと。
3. 1つのマーク欄には1つしかマークしないこと。
4. 訂正はプラスチック消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除くこと。
5. 所定欄以外には何も書かないこと。

日 本 史

(解答番号 ~)

問題Ⅰ 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。なお、設問における史料には、一部省略したり、書き改めたりしたところがある。

古来より、日本列島の文化は、その風土や精神性を基盤とし、もたらされた外来文化に独自の解釈や改良が加えられ、固有の様式や体系が形成されて発展した。

縄文時代には、列島固有の造形文化が発達した。弥生時代には、外来の稲作などの技術や種々の文物によって、生活や造形に新たな様式があらわれた。さらに、古墳時代における多数の渡来人がもたらした新たな文化・文物によって、土着文化と外来文化の融合が進んだ。

飛鳥時代には、伝えられた仏教が国家の庇護のもとでさかえ、仏教文化が急速に発展し、多様な文物が制作された。文芸においては、宮廷を中心に漢詩文がつくられはじめ、その影響で日本古来の歌謡から発達した和歌も詩形を整えた。

奈良時代には、支配層が の進んだ文化を重んじて、国際色豊かで華やかな文化がさかえた。同時に、この時代には、日本語音を漢字であらわす書字法が発展し、日本独自の歴史書や文学が編纂された。

平安時代はじめには、中国由来の学問や文芸が国家事業として奨励された。 が伝えられて広がると、仏教美術や建築、思想に大きな変化が生じた。神仏習合の影響で、在来神が人の姿で造像されるようになった。平安時代には、列島の風土や美意識に根ざした建築様式があらわれた。日本独自の文字がうまれ、日本人の感覚や感情をいきいきと表現することが可能になった。

平安時代が進むと、ながらく外来文化の影響下にあった文物・文芸にも、独自の表現様式が登場した。平安時代末期には、官撰の漢文体の正史ではなく、日本独自の文字を用いた和文体の歴史物語がつくられた。

鎌倉時代には、中国から新たに伝わった宗教が精神文化に大きな影響を与えた。武士が文化の中心的な担い手となった。この時代には、独自の造形表現や視覚芸術が生まれた。和文に大量の漢語・仏教語を交える和漢混交文が定着し、仮名交じり文も一般化して日本語表現が著しく豊かになった。なかでも、この時代の軍記物は、歴史性を重んじる実録的な著述から武士の価値観や精神性を表現する文学へと変化し、独特の叙述様式を拓いた。

室町時代には、武家と公家の文化が融合し、大陸文化と伝統文化も融合が進んで新しい文化が生み出された。この時代は文化の担い手の裾野が広がって、文化は幅広い基盤をもつにいたり、現代にまでつながる日本固有の伝統文化や生活様式が生み出された。

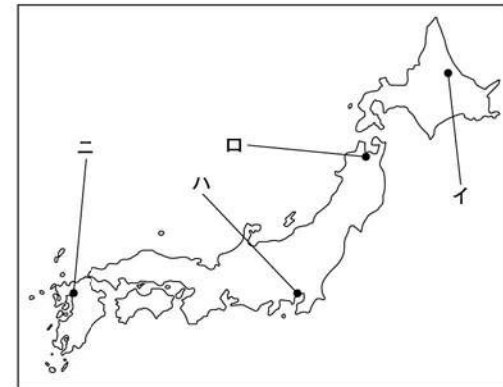
問1 文中の空所Aに入れるのに最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① 唐 ② 隋 ③ 百済 ④ 高麗

問2 文中の空所Bに入れるのに最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① 御霊信仰 ② 朱子学 ③ 密教 ④ 禅宗

問3 下線部(a)について当てはまる、次の地図に示したイ～ニの遺跡の記述で最も適切なものを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。



- ① イの遺跡からは、多量の細石器とともに、四隅が突き出た四隅突出型埴井墓が発見された。
- ② クの遺跡からは、大型の竪穴建物と、大陸製の銅剣・銅矛などの副葬品の入った甕棺墓が発見された。
- ③ ハの遺跡からは、貝塚とともに壺形の無文土器と、列石で区画された桶築埴井墓が発見された。
- ④ ニの遺跡からは、二重に環濠をめぐらした掘立柱跡のある大規模な集落や埴井墓が発見された。

3 (日 本 史)

問4 下線部(b)に当てはまる最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

4

- ① 須恵器 ② 鉄鎌 ③ 青銅器 ④ 銅鏡

問5 下線部(c)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

5

- ① 興福寺仏頭は、新羅の一本造技法が認められる木像である。
 ② 法隆寺金堂釈迦三尊像は、北魏様式が認められる金銅像である。
 ③ 高松塚古墳壁画は、インドや西域の影響が認められる乾漆の壁画である。
 ④ 法隆寺金堂壁画は、唐や高句麗の影響が認められる線刻の壁画である。

問6 下線部(d)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

6

- ① 和文で書かれた初の正史である「六国史」の編纂が始まった。
 ② 古今の和文の詩歌を集めた初の勅撰集『古今和歌集』が編まれた。
 ③ 古今の漢詩を万葉仮名であらわした勅撰集『懷風藻』の編纂が始まった。
 ④ 漢字の音・訓が用いられた当時の日本語で歴史書『古事記』が編まれた。

問7 下線部(e)に当てはまる宗教美術として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

7

- ① 曼荼羅 ② 来迎図 ③ 神像彫刻 ④ 頂相

(日 本 史) 4

問8 下線部(f)に当てはまる記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

8

- ① 庭には池や中島がおかれた、白木造・檜皮葺の開放的な寝殿造で、東三条殿が建てられた。
 ② 大陸的な雄大さや豪放な力強さを伝統建築に取り入れた大仏様で、東大寺南大門が建てられた。
 ③ 従来の形式にとらわれない自由な伽藍配置を取る権現造で、山間地に堂塔のある室生寺が建てられた。
 ④ 細かな部材を組み合わせ、日本的な整然美をあらわした禅宗様で、円覚寺舍利殿が建てられた。

問9 下線部(g)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

9

- ① 女性によって、はじめて万葉仮名だけを用いた紀行文『土佐日記』が書かれた。
 ② 中国書道から脱し、優美で洗練された和様の書風を築いた三筆が活躍した。
 ③ 日本で完成された寄木造の手法で、平等院鳳凰堂阿弥陀如来像が造立された。
 ④ 日本で発達した漆や貝を用いた工芸手法で、八橋蒔絵螺鈿硯箱がつくられた。

問10 下線部(h)に当てはまる最も適切な作品名を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

10

- ① 『吾妻鏡』 ② 『大鏡』 ③ 『愚管抄』 ④ 『神皇正統記』

問11 下線部(i)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

11

- ① 日本の風物を題材とする、流麗な線と多彩色をもつ水墨画が描かれた。
 ② 個性に対する関心が高まり、写実的な肖像画である似絵が描かれた。
 ③ 文字の読めない民衆に仏教説話を理解させるために、絵巻物がつくられた。
 ④ 慶派の奈良仏師集団が、塑像法を開発して力強く躍動的な仏像を制作した。

5 (日 本 史)

問12 下線部(j)に当てはまる著作を次のW～Zの中から一つ選び、その著作から抜粋された史料についての説明を下のa～dの中から一つ選ぶとき、これらの組合せとして最も適切なものを、後の①～⑧の中から一つ選び、マークして答えなさい。

12

W 『太平記』 X 『陸奥話記』 Y 『梅松論』 Z 『平家物語』

史料

日本秋津嶋は纔に六十六箇国、平家知行の国三十余箇国、既に半国に超えたり。其外
 庄園田畠いくらといふ数を知らず。綺羅充滿して、堂上花の如し。軒騎群集して、門
 前市をなす。楊州の金、荊州の珠、呉郡の綾、蜀江の錦、七珍万宝、一として闕たる
 事なし。歌堂舞閣の基、魚龍爵馬の翫もの、恐くは帝闕も仙洞も、是には過ぎじと
 ぞ見えし。

綺羅…美服 堂上…朝廷に仕える高位高官の武士 軒騎群集して…多くの人が集まって
 楊州の金、荊州の珠、呉郡の綾、蜀江の錦…中国各地の名産品 歌堂舞閣…華やかな歌舞の
 舞台 魚龍爵馬…豪華な遊興の品々 帝闕…皇居 仙洞…上皇御所

- a 南北朝の天皇や上皇が領地で贅沢の限りを尽くすさまを描いている。
- b 足利氏が豪華な献上品で天皇や上皇に取り入るさまを批判している。
- c 平家が宮廷をしのぐ栄華を享受しているさまを誇張して描いている。
- d 源氏が平家所領で横行した奢侈豪華をいさめたさまを称賛している。

- ① W — a ② W — b ③ X — c ④ X — d
- ⑤ Y — a ⑥ Y — b ⑦ Z — c ⑧ Z — d

(日 本 史) 6

問13 下線部(k)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

13

- ① 青蓮院流の書風が打ち立てられ、公家社会から武家社会へ伝わり、やがて庶民にも広がって、明治以降の学校書道の基礎となった。
- ② 都市や農村での祭礼や正月・盆などのときに、飾りものをつくり、人々がはなやかな姿をして踊る風流が、歌舞伎踊りと結びついて盆踊りとなり、定着した。
- ③ 民衆芸能であった今様や田楽から発展した猿楽は、室町幕府の保護を受け、幸若舞や狂言などの他の民間芸能を統合し、能として完成された。
- ④ 付書院や床の間などを設け、開閉・取り外し可能な襖や障子で間仕切りして、畳敷きで座位で暮らす、近代和風住宅のもとになった書院造が生まれた。

問題Ⅱ 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。

近世の農村は、鎌倉時代の後期から畿内で形成され始めた惣村を原型とする村落の仕組みが、全国に広がってできたものと考えられる。そこでは、百姓たちが自立的に村落を運営していた。そのような自治的運営を基盤として多くの村落が結集し、近世を通じて、百姓たちは一揆を起こして抗議したり、飢饉などの諸問題について集団で要求を訴えることもあった。

村々では、血縁や地縁を基盤とする合議体を通じて、田畑の耕作に関する計画や災害時の対応など生活に関わる方針を決定し、実行に移していた。もちろん、村落のなかでは家ごとに経済的な格差は存在したが、それぞれの役割を分担しながら、全体として自治的な機能を維持した。同じような機能は、寺内町などの都市的集落でも見られた。合議によって村落の自治的運営が発達したことは、村落を統治する側である江戸幕府や各藩の政策にも大きな影響を与えた。幕府は村々を統治するにあたって、百姓たち自身に共同で監督・実行させる制度をつくった。これにより、個々の家族や血縁だけでなく、村落内の複数世帯が、一方では互いに助け合い、他方では互いに監視し合う仕組みができあがり、連帯責任の縛りが根づいて近代以降の村落にも続く慣習となった。

村落では、その自治的運営を実際に中心的に担う有力農民が台頭した。彼らは年貢を納める主たる担い手であり、本年貢に当たる A や、それ以外の雑税にかかる負担も抱えていた。また、彼らのなかからは、村の代表を務める村方三役が多く出た。

このような説明をすると、近世の農村は、ひとつひとつが完結して閉ざされた世界のように思われるかもしれない。しかし実際は、近世を通じて進んだ道路網の整備などによって、村同士で、あるいは都市とのあいだで、結びつきを強めていった。五街道や脇街道は、村々を結びつけ、物資や情報の流通を飛躍的に高めた。各々の B では、公用の馬や人足を交代させる伝馬役が課され、周辺の村落の負担になる一方で、市場へのアクセスが容易になって全国規模で交易が活性化した。道の整備は、三都と称された江戸・大坂・京都のような大都市の経済発展を強力に後押ししただけでなく、流通網の末端に結びついた全国の村々に商品経済を浸透させる契機となった。三都では、多くの品々が商品として流通し、商品を持ち歩いて販売する C も見られた。⁽ⁱ⁾三都を結節点とする、このような全国的なネットワークは、個々の村落を江戸時代の全国規模の経済活動に結びつけ、長きにわたる幕府の統治を支える基盤ともなった。

問1 文中の空所Aに入れるのに最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 14

- ① 結 ② 夫役 ③ 国役 ④ 本途物成

問2 文中の空所Bに入れるのに最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 15

- ① 宿駅 ② 一里塚 ③ 本陣 ④ 町人地

問3 文中の空所Cに入れるのに最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 16

- ① 見世棚 ② 納屋物 ③ 掛屋 ④ 振売

問4 下線部(a)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 17

- ① 惣村では、村内で独自に定めた規則によってルールを整え、違反者には村から追放するなど厳しい制裁を科した。
② 村民は警察権をもたず、警察的機能を果たす役人が守護大名から派遣され、秩序の維持にあたっていた。
③ 灌漑用水や山林は複数の村にまたがることもあるため、領主が管理権を掌握していた。
④ 畿内村落の自治的な動きを危険視した室町幕府は、地侍を派遣して幕府や領主に反抗する者の取締りにあたらせた。

9 (日 本 史)

問5 下線部(b)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 18

- ① 農民の間に格差が広がったことで、地域の有力な百姓である豪農の不正を小百姓が訴える強訴が、各地で頻発した。
- ② 正長の徳政一揆では、村民たちが京都の土倉や酒屋を襲って物を奪うなどしたため、幕府は徳政令を發布した。
- ③ 困窮した農民が起こした世直し一揆で代表者として処罰された下総の佐倉惣五郎は、後に義民として崇敬の対象となった。
- ④ 天保の飢饉では凶作によって全国的な米不足となり、甲斐国郡内地方や三河国加茂郡では大規模な一揆が起こった。

問6 下線部(c)に関連して、近世の農業についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 19

- ① 米を選別したり、余計な部分を除去したりする道具として踏車や千石箒が考案され、広く普及した。
- ② 紀伊の紅花、駿河・山城宇治の茶、備後の黒砂糖など、各地でさまざまな特産品が生産された。
- ③ 宮崎安貞の『農業全書』や大蔵永常の『農具便利論』など、農書が広く利用された。
- ④ 田沼意次は新田開発を推進し、旗本の工藤平助らに指揮をして印旛沼や手賀沼の干拓工事を行なった。

問7 下線部(d)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 20

- ① 寺内町としては、伊勢神宮の宇治・山田、山城の山科、加賀の金沢などがある。
- ② 寺内町は楽市としても機能していたが、やがて戦国大名などに掌握された。
- ③ 寺内町には商工業者が住まわされ、幕府役人の生活物資の調達を担わされた。
- ④ 寺内町を基盤にした浄土宗門徒は、越前の吉崎や摂津の石山を主要拠点とした。

(日 本 史) 10

問8 下線部(e)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 21

- ① 幕府は刀狩令を發布し、武装した百姓から武器を取り上げて帰村させ、耕作に専念させようとした。
- ② 水路や山野の利用や管理、道の整備などにかかる費用は、石高とよばれる村民共同で負担する経費でまかなわれていた。
- ③ 幕府や諸藩は、村を行政単位として把握し、そこから年貢などを徴収する村請制により農村支配を進めた。
- ④ 幕府は年貢徴収の精度向上をはかり、村民を戸別にまとめて年貢を直接徴収することを目的とした人別改めを各地の村で義務化した。

問9 下線部(f)として誤っているものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 22

- ① 名主
- ② 百姓代
- ③ 若年寄
- ④ 組頭

問10 下線部(g)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 23

- ① 東海道、中山道、甲州道中、日光道中、奥州道中からなる五街道のすべての街道は、京都を起点として各地の城下町を網の目状に結んでいた。
- ② 中山道は草津で東海道、下諏訪で甲州道中と交わり、日光道中と奥州道中は、宇都宮まで重複した経路をたどっていた。
- ③ 五街道や脇街道には、主に関銭という通行料を取ることを目的として関所が設けられ、旅人の負担となった。
- ④ 五街道や脇街道には宿泊施設が置かれ、旅人に一律で無料の宿泊や食事の提供が義務づけられていた。

問11 下線部(h)における卸売市場や流通組織についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

24

- ① 問屋は全国に活動を広げ、呉服や木綿、畳表を扱い、京都の豪商である河村瑞賢のように両替商を営むものも現れた。
- ② 生産地と都市を結ぶ卸売市場として、江戸では神田の青物市場、大坂では雑喉場の魚市場などがよく知られている。
- ③ 商品流通を独占する存在とみなされた株仲間が解散させられると、自由な売買が活発化して江戸での商品流通量は増加した。
- ④ 問屋仲間の連合組織として、江戸では二十四組問屋、大坂には十組問屋がつけられた。

問12 下線部(i)に関連して、江戸時代の諸産業についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

25

- ① 藩が直轄支配する山地で伐採された材木は、秋田藩の秋田杉や尾張藩の木曾檜のように商品化されて流通した。
- ② 新潟の佐渡相川の金山・銀山や島根の院内銀山、栃木の足尾銅山など、各地で鉱山が開発され、多くの鉱山町が生まれた。
- ③ 幕府が農村の家内工業者に資金や原料を前貸しし、生産された製品を買い取るという形態の問屋制家内工業が発達した。
- ④ 醸造業の発達によって、関東では野田や銚子で銘酒が生まれ、関西では紀伊や播磨で醤油が生産された。

問題Ⅲ 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。

明治の新政府は、それまでの政治を刷新するため、五箇条の誓文によって政府の新たな基本方針を示した。さらに、A ^(a)を公布して太政官に権力を集中させる政治組織を整備すると、以後、さまざまな近代化政策を実施していった。政府による近代化政策は数多の利便をもたらしたが、その一方で、それに翻弄されてきた地域が存在したことも忘れてはならないだろう。北海道は、まさにその一つといえる。

新政府がまず取り組んだ近代化政策の一つに、国境の画定がある。ロシアの南下に脅威を感じていた政府は、蝦夷地を1869年に北海道と改称し、北方に対する防波堤とすべく、開拓使庁を設置して開発を進めた。他方で、蝦夷地の北に位置する樺太については、^(b)当時、日本とロシアの雑居地であった樺太に関する権利を日本側が放棄し、その代わりに、すでに B によって領有が認められていた択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島に加えて、千島全島を日本領としてロシアに認めさせた。なお、同時期には、欧米の捕鯨船乗組員が住み着いていた C ^(c)も、日本領土に編入されている。

厳しい自然環境のなかで北海道の原野を切り拓くため、政府は種々の開拓政策を試みている。例えば、本土から 屯田兵として北海道へ入植することを奨励し、彼らが住む屯田兵村を建設している。^(c)また、札幌農学校では、西洋式農業が来日外国人のクラークによって指導されたように、^(d)寒冷地農業にふさわしい人材の育成も進められた。

国境の画定とともに新政府が取り組んだ近代化政策が、立憲国家の確立である。政府 ^(e)はまず、廃藩置県によって中央集権化の基礎を築いた。続いて1878年には、最初の ^(f)統一的な地方制度として地方三新法を制定したが、北海道は適用除外とされた。1886年には全道を統括する北海道庁が設けられたが、その後、D ^(g)が市制・町村制を主要内容とする地方制度改革を実施した際も、北海道への導入は見送られている。大日本帝国憲法が制定され、衆議院議員総選挙が実施されて帝国議会が開かれるようになった ^(h)でも、本土との制度的な差別は続いた。衆議院議員選挙法が北海道に適用され、道議会の開設が認められたのは、1900年代のことである。国会開設の勅諭が発せられた背景の一つに、開拓使官有物の払い下げをめぐる事件があることを考えれば、北海道における^(h)こうした近代化の遅れは、皮肉であるともいえよう。

また政府は近代化政策を推し進める一方で、北海道の先住民族であるアイヌに対しては、戸籍法や旧土人保護法などを施行して、固有の言語、生活様式や文化を失わせる同化政策を実施した。これに対して、大正期から昭和戦前期にかけて起こった、差別解消をめざすさまざまな社会運動 ⁽ⁱ⁾のなかで、アイヌの人々も声をあげはじめている。しかし、政府の方針は、戦後も1990年代に至るまで基本的には変わらなかったため、アイヌに対する差別が根強く残る原因ともなった。

13 (日 本 史)

問 1 文中の空所 A に入れるのに最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 26

- ① 廃刀令 ② 棄捐令 ③ 政体書 ④ 相对済し令

問 2 文中の空所 B に入れるのに最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 27

- ① 日露和親条約 ② ボーツマス条約
③ 濟物浦条約 ④ 日露協約

問 3 文中の空所 C に入れるのに最も適切な地名を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 28

- ① 澎湖諸島 ② 遼東半島 ③ 小笠原諸島 ④ 山東半島

問 4 文中の空所 D に入れるのに最も適切な人物名を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 29

- ① 山県有朋 ② 松方正義 ③ 井上馨 ④ 板垣退助

問 5 下線部(a)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 30

- ① 由利公正と福岡孝弟が諸侯会盟の議事規則として起草したものを、大久保利通が国の基本方針として改め、条文化した。
② 政治に関するあらゆる事項について広く会議を興して議論し、世論を尊重していくことが、新政府の基本方針として示された。
③ 身分の上下なく心を一つにするように訴える一方で、徳川家に対しては領地の一部返納を命じる厳しい内容が含まれていた。
④ 天皇が政府と民衆に対して誓約する形式がとられ、以後は天皇自らが政治をとりしきることが強調された。

(日 本 史) 14

問 6 下線部(b)に関連して、開拓使本庁がおかれた場所として最も適切な都市名を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 31

- ① 浦賀 ② 函館 ③ 長崎 ④ 札幌

問 7 下線部(c)についての記述として誤っているものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 32

- ① 屯田兵は、道内の開墾を進めながら、北方防備のための役割も務めた。
② 屯田兵制度は、困窮した士族を救済する士族授産のための政策でもあった。
③ 屯田兵は、政府が道内に設置した製糸や紡績の官営模範工場にも動員された。
④ 屯田兵だけでは開拓に必要な労働力を賄えず、道路工事等には囚人も使われた。

問 8 下線部(d)に関連して、明治時代の来日外国人についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 33

- ① ベルツは、大日本帝国憲法の草案起草に参加した。
② ジェーンズは、東京帝国大学にて地質学を教えた。
③ フルベッキは、日本の植物分類学の基礎を築いた。
④ コンドルは、洋風建築を指導し、鹿鳴館を設計した。

問 9 下線部(e)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 34

- ① 政府は、薩摩・長州・肥前の兵からなる御親兵を組織し、東京に集中させることで、廃藩を断行した。
② 藩の廃止後は、知藩事に代わって、中央から派遣された府知事・県令が地方行政を担った。
③ 廃藩置県後の官制改革では、神祇官を太政官と並置し、太政官の下に各省が置かれた。
④ 藩兵は解散され、兵部省によって全国の鎮台に配置された常備軍への編入も認められなかった。

問10 下線部(f)について述べた次のX・Yについて、その正誤の組合せとして最も適切なものを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 35

X 国は地方行政の末端組織とするため、近世以来の町村を合併・統合させ、大区・小区という行政区画に整理し直した。

Y 国は地方で設置されはじめていた民会を全国的に認めて統一的な規則を定め、公選制による府県会を成立させた。

- ① X — 正 Y — 正 ② X — 正 Y — 誤
③ X — 誤 Y — 正 ④ X — 誤 Y — 誤

問11 下線部(g)に関連して、初期議会に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 36

- ① 衆議院議員選挙法では、当初、選挙人は直接国税15円以上を納める30歳以上の男性に限定されたが、その後、納税額は引き下げられた。
② 第1回衆議院議員総選挙の結果、政府を支持する吏党の会派が多数を占めたが、第2回総選挙では、民権運動の流れをくむ民党の会派が勝利した。
③ 衆議院は、公選で選ばれる議員のほかに、国家に勲功のあった者などから天皇が任命する勅撰議員によって構成された。
④ 超然主義の立場をとる内閣は、民党と激しい対立を繰り返したため、法案や予算の成立は難航することが多かった。

問12 下線部(h)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 37

- ① 開拓使長官である黒田清隆と、同じ長州藩出身の政商である五代友厚との結託が疑われた。
② 国会の早期開設に慎重な伊藤博文は、この事件に対する民権派の政府批判に同調したとして、大隈重信を政府から追放した。
③ 生活に困窮した農民が国民党を組織し、返済延期および減税を求めて武装蜂起した。
④ 払い下げを実行したことに対する政府への批判は激しくなり、政府はこれに対して讒謗律・新聞紙条例を制定して言論活動を制限した。

問13 下線部(i)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 38

- ① 日本労働総同盟では、階級闘争主義から、資本家に一定の協力を求める労資協調主義へと方針転換がはかられた。
② 西光万吉らによって結成された全国水平社は、被差別部落の解放を宣言し、差別を告発する運動を全国的に展開した。
③ 森戸辰男の指導のもとで、東京帝国大学の学生によって新人会が結成され、学生も労働運動や農民運動へ参加するようになった。
④ 大正時代に社会運動が盛んになると、労働者階級や農民のおかれた苦しい現実を描く大衆文学が人気を得るようになった。